

議会だより

No.102



未来のオリンピック選手を目指して

(全農杯 全日本カーリング選手権大会)

軽井沢
KARUIZAWA

平成26年3・4月会議

新年度予算を可決

2-3p

予算を3日間集中審査

4-7p

活発な議案質疑

14-16p

女性模擬議会

17-21p

良いよいはスタート!

総額 55 億円

初年度は 12 億 5,501 万円

平成 26 年度 各会計別予算

会計名	26 年度予算	前年度比増減 (当初)
一般会計	137 億 5,000 万円	3.98%↓
国民健康保険事業勘定特別会計	29 億 1,310 万円	5.63%↑
駐車場特別会計	1 億 3,242 万円	0.16%↑
公共下水道事業特別会計	8 億 1,254 万円	6.64%↑
農業集落排水事業特別会計	6,435 万円	10.32%↑
介護保険特別会計	14 億 6,930 万円	0.95%↑
訪問看護事業特別会計	3,410 万円	22.22%↑
後期高齢者医療特別会計	2 億 3,170 万円	10.28%↑
水道事業会計 (収益的支出)	5 億 9,023 万円	7.15%↑
病院事業会計 (収益的支出)	24 億 6,099 万円	6.68%↑
予算総額	224 億 5,873 万円	0.54%↓

総額 224 億円余を可決

当初予算 10 会計

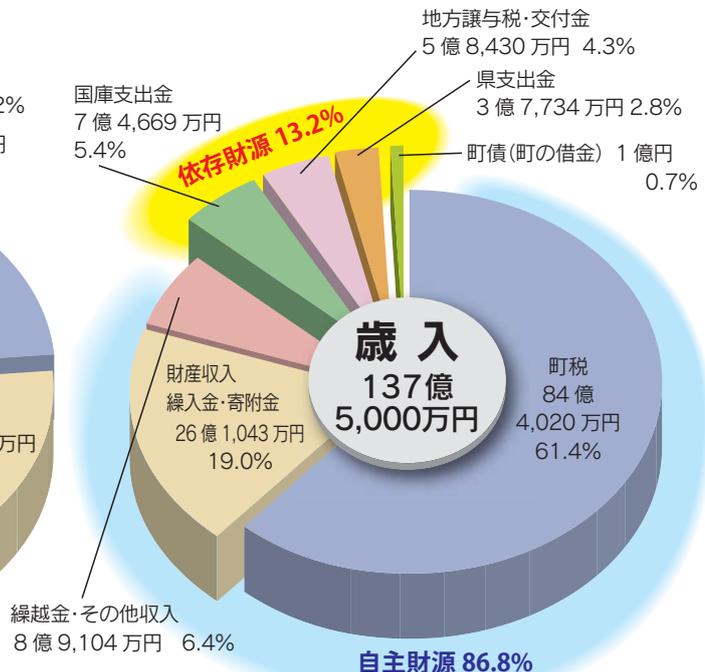
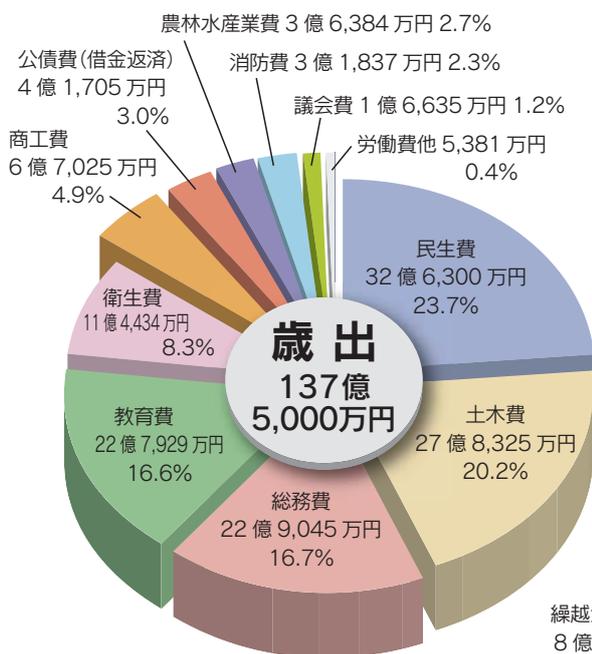
町長町の近未来を語る

2月14日からの大雪は、町民の皆様や来軽者等に大きな影響が出ました。自衛隊の力を借り懸命な除雪、そして各地区における立ち往生車両の方への炊き出しや避難所設置等のご協力有難うございました。

さて、町を取り巻く状況を見たとき世界アマチュアゴルフ選手権の開催、北陸新幹線の延伸まで1年、東京オリンピック開催決定、ネクスコ東日本が管内サービスエリアに電気自動車の急速充電器の設置等、好材料に事欠きません。これらの好機を逃がすことなく、町づくりを進めてまいります。

また、2016年開催予定のG8サミットの開催地として、誘致活動をしてまいりますので、ご理解とご支援をお願いいたします。

一般会計予算の内訳



平成27年度 完成を目指して

中学校建設



軽井沢中学校イメージ図

主な事業（一般会計）

- ◎中学校建設事業 12億5501万円
(主なもの)
 - ・中学校舎他建設工事監理委託
 - ・中学校舎他建設工事
- ◎(仮)中地区児童館建設事業 2億2712万円
(主なもの)
 - ・(仮)中地区児童館建設工事設計委託
 - ・(仮)中地区児童館建設工事監理委託
 - ・(仮)中地区児童館建設工事
 - ・(仮)中地区児童館備品
- ◎木もれ陽の里太陽光発電設備設置事業 8700万円
(主なもの)
 - ・太陽光発電設備設置工事
 - ・太陽光発電設備設置工事監理委託
- ◎(仮)観光振興センタービル整備事業 1億1987万円
(主なもの)
 - ・(仮)観光振興センタービル借上料
 - ・(仮)観光振興センタービル改修
 - ・他工事監理委託
 - ・(仮)観光振興センタービル改修
 - ・他工事
- ◎直売所新設事業 3167万円
(主なもの)
 - ・直売所新設設計業務委託
 - ・直売所新設地盤調査委託
- ◎住宅リフォーム補助事業 1億5000万円
- ◎道路、橋、河川、街路等整備事業 11億8151万円
- ◎合併処理浄化槽設置補助事業 1億4964万円
- ◎商工業振興資金あっせん事業 1億円
- ◎商工業振興事業 3265万円
- ◎鳥獣対策事業 4842万円
- ◎小中学校学習支援事業 2316万円
- ◎私立幼稚園教育振興補助 1610万円
- ◎放課後子どもプラン事業 1339万円

中審査

議会では、二元代表制の下で住民から選ばれた一方の代表として、住民本位の立場に立ち、監視機能を高めていくためには、予算の審査機能の強化を図ることが必要であると考え、予算を総合的に審査する予算特別委員会を設置した。



好評だった対談

議会として議決した責任を自覚するため、昨年に引き続き全員による予算特別委員会を設置し、3日間にわたり審査しました。主な質疑は以下の通りです。

総務課

佐藤敏明 さわやか軽井沢交流会の対談は好評だったが、席が足りない等

反省点が多くあったと思うが、今年度の予定は。総務課長 対談目当てで立ち見者が多かった。今年度は現在検討中である。

企画課

大浦洋介 グランドデザイン像作成委託は、100年後ではなく5年、10年でも良いのではないかと。企画課長 あくまで中間報告なのでこの内容を住民の皆様にご理解いただけるように、見える化するのが今後の作業だと考える。

税務課

荻原宗夫 賦課徴収費が前年対比5300万円減になっているが。税務課長 25年度は、航空写真撮影及び土地の鑑定が1000筆ありこの分が減額になった。

住民課

荻原宗夫 高額医療費拠出金が増えているのは。住民課長 ガン治療や人工透析などの80万円を超える高額療養費が増加していることから、県への高額療養費拠出金が増加している。

保健福祉課

佐藤敏明 OA機器について、今年度も高額な予算が計上されているが。企画課長 今年度は、5年リースが計上してある。今は5年・6年のリースがあり、リースが終わる次第、順次買い取りにしていく。

土屋春男 県地方税滞納整理機構負担金が昨年より減っている。発足から5年ほど経過しているが効果は。税務課長 平成23年度より毎年10件ほど移管している。3年間で5億5900万円ほど移管し、内徴収が1億300万円（見込み）であり、効果は上がっている。

大浦洋介 静山荘移転新築負担金について、移転先、全体の収容人員、入居者の市町村別人数は。保健福祉課長 移転先は三ツ石地区、収容人員は60名で小諸市28名、佐久市10名、御代田町4名、軽井沢町11名他である。

袖山卓也 マイナンバー制度は国税局の税務基本台帳とは違うのか。企画課長 マイナンバー制度は「社会保障番号制度」であり、税務基本台帳とは違う。

袖山卓也 町税の銀行口座振替は増えているのか。税務課長 □座振替を推進するよう納税通知に□座振替推進の案内を入れており、昨年は約1000件弱の申し込みがあった。

佐藤敏明 静山荘を現在と同規模で建設すると、8億円くらいかかると聞いたが町は負担金以外の補助は考えているのか。保健福祉課長 町は1950万円の負担金以外考えていない。

川島さゆり 配食安否確

予算を3日間集

認事業補助の件数は、**保健福祉課長** 24年度の実績は延べ1万5233件。26年度は2万4200件を予定している。

観光経済課

佐藤敏明 直売所運営検討委員会報酬が昨年度の約4倍だが。

観光経済課長 昨年度途中で補正予算で増額している。委員は17名で委員会は5回開催、視察も行って、本年は建設に向けて委員会開催を増やしていく。

土屋春男 直売所新設設計業務委託は、昨年度よりかなり増額であるが。**観光経済課長** 金額は概算予算で組んでいた。ある程度の規模と内容が確定してきたので、予算が組み変わった。

市村守 農業マルチの回収負担金の相手先はどこか。また、専業農家以外の受け入れの周知はしているか。

観光経済課長 J Aへ支払う負担金である。専業農家には周知しているが、自家野菜、レジャー用野菜農家へは今後、広報等で周知していく。

土屋好生 ニホンジカの捕獲委託先はどこか。また、直接個人のハンターに委託はできないか。

観光経済課長 委託先はアースワームである。個人のハンターとは直接契約できないので、団体組織と契約している。

袖山卓也 緩衝帯整備事業の委託先は。また、刈払機を購入するが、貸出しは。

観光経済課長 20箇所の危険場所を業者に委託し敷払いしてもらう。今までポランテアでやっていた場所は、この刈払機を貸出す。

荻原宗夫 世界アマチュアゴルフ選手権の臨時案内所に、歓迎の横断幕は。**観光経済課長** 臨時案内看板設置委託の中含まれている。

横須賀桃子 若葉まつり等の各種イベントがあるが、予約の必要なものがある。広報等では分りにくいので、もっと周知できないか。

観光経済課長 案内パンフレット、ホームページ、広報等で周知はしているが、もう少しわかる様にしていく。

内堀次雄 石尊山登山道整備の予算がないが、ポランテアでやるのか。

観光経済課長 今年度、春に商工会西支部と職員共同で整備するが、その後必要ならば予算化していく。

川島さゆり 県補助で「信州まごころトイレプロジェクト」を申請したが、条件をクリアしたのか。

観光商工係長 観光振興センタービル改修工事の中のポケットパーク内のトイレであり、すべての条件をクリアしたので補助金の申請をしていく。

建設課

内堀次雄 町道路路ストック調査とは何か。

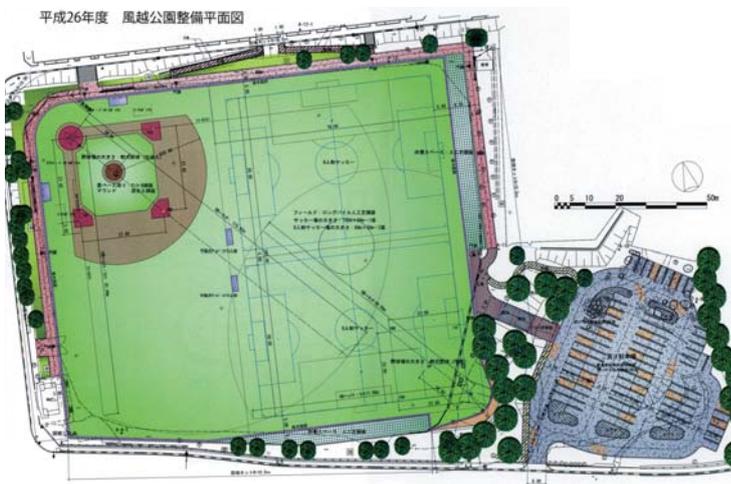
建設課長 国土交通省から橋梁長寿命化、舗装道、看板等調査依頼があり、調査すれば対象事業となり交付金がもらえる。

土屋好生 風越総合グラウンドの人工芝生化工事の工期は。

建設課長 4月から予定しているので、今年度は使用できない。

柳澤講次郎 人工芝の寿命は。

建設課長 通常10年以上は持つといわれているが人工芝を守るために駐車場、バーベキュー、キャンプ、ができないよう外周にフェンスを張る。当然雪置き場にはしない。



人工芝生化される総合グラウンド

予算特別委員会

生活環境課

川島さゆり 交通危険箇所対策工事160万円はこの工事が。
生活環境課長 下井地地区のバス停周辺の道路横断関係の工事を行う。

土屋好生 区画線・路面標示設置工事のグリーンベルトの設置場所は。

生活環境課長 追分笑坂900m、油井杉瓜線、学校からの通学路設定資料等、内部調整中であり優先順位を決め、工事を行う。

佐藤敏明 移動式看板等抑制推進委員会で、のぼり旗については毎年指導するがなかなかいい案がないのが現実だが、何か考えているのか。
生活環境課長 会議の中で活発な意見が出ており、いい方向に進んでいる。5年でのぼり旗ゼロを目指しているので、目標を達成できるようにする。

教育委員会

荻原宗夫 私立幼稚園補助の見直しは。

教育次長 他市町村の状況、保育園の保育料との関係を調査し考える。

内堀次雄 スクールサポート増員の議論があったが。

教育次長 町独自に取り組んでいる事業であり増員は難しい。

内堀次雄 以前は募集しているが集まらないという事だったが。

企画課長 現在1名で苦勞をしているが、スクールサポートのあるべき仕事を整理して仕事の負荷を軽減した。

土屋春男 学校給食の委託基準は。

教育次長 材料、献立等の仕様書を提出し、条件を充たした業者をお願いしたい。

佐藤敏明 OA機器購入2060万円の詳細は。
教育次長 3小学校の先

生が使用するパソコン76台他周辺機器の購入費用である。

佐藤敏明 通例で入札によって購入するのか。

副町長 今までの反省も踏まえ、購入については互換性もあるので選定委員会で検討したい。

土屋浄 一斉に交換する必要があるので。

教育次長 長年に渡り使っており、OSのサポート期間も終了したので一斉に取り替える。

内堀次雄 就学援助費補助について、対象者と制度の告知の方法は。

学校教育係長 25年度小学生58名が該当した。告知については春先、学校を通してプリントを配布し希望者は申請してもらおう。

川島さゆり しのの鉄道利用校外学習事業とは。

教育次長 学校行事の中で町内を移動する手段として、しのの鉄道を利用する場合に補助をする。

川島さゆり 昨年行われた、旧三笠ホテルのライトアップが計画されていないが。

教育次長 昨年に、10日間実施したが入場者が少なかったため、今回見直した。今後改修工事や、110周年も控えているのでその中で検討したい。

荻原宗夫 中学校建設工事が始まるが総額の予算は。

教育次長 55億円を見込んでいる。

横須賀桃子 中学校アフトースクルの実績と26年度の方針は。

教育次長 先生2名により、英語と数学を予定している。25年度1学期と2学期で英語217名、数学236名が利用した。

土屋好生 夏期大学の委託先と、町の資産としての活用を積極的に。

教育次長 委託先は佐久校長会である。歴史ある夏期大学なので運営についても積極的に考える。



ライトアップされた旧三笠ホテル

横須賀桃子 中部小学校の学校農園運営委託とは。
教育次長 児童館建設に伴い農園が潰れるので他の場所で行う。

業務の人員不足などを防炎会議で議論しているか。
消防課長 提示してないので、今後協議事項として取り上げていく。

消防課

川島さゆり 防災会議の構成委員数と女性委員の数は。

消防課長 定数が36人で、女性委員は5人である。

荻原宗夫 消防署の夜間

内堀次雄 戸別受信機が今後なくなる。広報やメールも便利だが、高齢者や使用しない人への伝達方法は。
企画課長 まずは、アナログからデジタル化に2年半かけて替えていく。その後の結果や電波状況をみて考える。

内堀次雄 自主防災組織の予算はこれで足りるのか。

防災係長 県のコミュニティ助成を申請し、不足分を町で補助する。

川島さゆり 消防団退職報償金は、国の法改正で一人5万円増額されたが、予算書のどこにあるのか。

消防課長 平成14年に議会です5年刻みでは不平等が出るということで町は1年刻みになった経緯がある。一律5万円増額の退職報償金については早々に条例改正する。年額報酬や出勤手当は消防団の内規に定められていることから現状のままいきたい。

上下水道課

袖山卓也 公共下水道が供用開始になった地区の接続率向上に向けての指導は。

上下水道課長 3年以内に接続するよう文書でお願いしている。また住宅リフォーム補助金が対象

になるので利用を進めた

病院事業会計

川島さゆり 眼科手術用超音波破砕装置購入とは。
病院事務長 白内障の手術をする装置で、老朽化したため買い替える。

袖山卓也 人工透析システムはリースだが買い取りのほうが可能ではないか。
病院事務長 買い取りだと非常に高額となる。またデータが更新されているのでリースとしている。

総括

萩原宗夫 毎年同じ事項について質問が出されている。どのような答弁をし、また、反省点など含め課内での対応方法が足りないのではないか。

総務課長 予算等も含め課長、係長他全職員が内容を把握し、共通認識を持って一丸となって望めるよう努めたい。

総務常任委員会 社会常任委員会 連合審査会

平成25年度補正予算

内堀次雄 佐久市に建設される斎場施設建設の負担割合は。

総務課長 佐久市と佐久広域分があり、佐久市が47・2%であり、残りの52・8%を人口割り等で負担率を決め、各市町で負担する。

袖山卓也 戸別受信機を有料で設置した住民に対して、デジタル化後は使用できなくなるが説明は。
消防課長 説明の必要はあるので、方法について検討している。

土屋春男 障害者計画相談支援給付費が減額されているが。

保健福祉課長 80人を見込んでの予算であったが、13人の利用だったので減額をした。

萩原宗夫 身体障害者療養費が減額されているが、使用人数の関係か。
保健福祉課長 通年利用者が増ったためである。

川島さゆり 成人保健事業経費が減額されているが、受診の勧奨はしているか。
保健福祉課長 町民検診においては電話による受診勧奨をしている。

觀光経済課長 設置する材料費の2分の1が補助される。見直しについては、考えていない。
内堀次雄 ニホンジカ捕獲委託とアライグマ対策が当初予算300万円ずつだが、実績は。
觀光経済課長 ハンターがケガをしたため入山できず、現在の実績は16頭である。アライグマは1頭、ハクビシンは11頭の駆除である。
頭数は少ないが、電話連絡により調査等を行っている。



有害鳥獣、防除用柵

※連合審査会とは
付託された議案を2つの常任委員会で審査が必要と認められた場合に行うものです。
なお、討論・採決は付託された委員会で行います。

任期締めくくりの年 政策の成果と進展状況は



会派「考」代表
市 村 守

町 長

政策と課題、並行して進める

町長の公約について

問 町長の7項目の政策について、実際に町政を運営してきた成果は。また今後の取り組みは。

町長

①「都市計画」

エコカー普及策、太陽光発電補助、ラウンドアバウト、借宿バイパス等これからも進める。

②「産業」

(仮)観光振興センターの設置。

外国人誘致では、ウラジオストックなどへも広げたい。

安中市・富岡市との観光連携を図る。

農産物直売所の整備は周辺農業用地との連携も探る。

③「教育」

中学校、(仮)中地区児童館兼放課後子ども教室の建設。

こぶし教育の実践。スポーツ部門の総務課への所管替えを行う。

④「福祉・医療」

出産祝金、保育料の軽減、延長保育、休日保育事業などを行っている。

巡回バス運行事業の実施。

軽井沢病院は、どこに問題があり、どう改善を図ったらよいか、医師、看護師等と面談した結果により、改善を院長に託している。

⑤「地域を愛する心」

⑥「町民の町政への参画」
さわやか交流会、ポットラック交流会を開催している。

まちづくり委員会・まちづくりワークショップの開設で、町民の町政参加を行っている。

⑦「役場の体制」
役場玄関でのあいさつ運動や各種要望への早期返答の迅速化を図っている。職員提案制度を開始し、モチベーション向上につなげたい。

新たに8つ目として、「防災や危機管理」を加えて各種災害に対する啓発を行っている。

町内の雇用状況をどう考えるか

問 町内では、正社員として働くところが少ない。また、町は多くの臨時職員を雇っているがこのような状況をどう考えるか。

総務課長 新幹線の金沢延伸、大型店の増床による雇用が考えられるが、

消費税率アップの影響もあり、4月以降の雇用は不透明である。

正規職員の増員が難しい中、増大する行政サービスを下させないためにも現状程度の臨時職員は必要である。



ラウンドアバウト完成間近



藤巻町長の残された町政は

町長

仕上げと次につながる年である

政策集団シリアス 代表

袖山 卓也

グランドデザインの 中間報告について

問 中間報告の50年100年後の未来構想は、抽象的で理解ができなかったが。

町長 軽井沢の風土を基に天、地、人の調和のとれたまちづくりである。現段階では概念的にならないをええない。最終的には分りやすいように絵で示したい。

軽井沢づくりの ガイドブックは

問 軽井沢づくりのルールブックを住民の皆さんに配り、軽井沢らしさや良さづくりに役立てられないか。

町長 案内やガイドブック、マニュアル等があるが、簡潔にまとめた手引書を作りたい。

「健康のまち宣言」は

問 多くの健康づくりの事業を行っている。「健康のまち宣言」は明確なまちづくりのビジョンの一



答弁する町長

つとなるが。

町長 「自らの健康は自ら守る」を基本理念に、「健康とスポーツのまち宣言」という形で検討したい。

G8サミット誘致は

問 町は2016年の日本開催予定の主要国首脳会議G8サミット誘致を表明したが、大丈夫なのか。誘致が実現した後は。

町長 町はサミット受け入れの諸条件は整っている。県や近隣市町村の賛

土砂災害警戒区域 等の指定に伴って

問 前回の旧軽地区の説明会では、土地所有者などが不安に思い一時騒然とした。26年度から説明会が始まるが準備は大丈夫か。

町長 土砂災害警戒区域指定マップの配布、住宅

渋滞対策、交通体系の見直しは

問 渋滞対策はやっているが、抜本的な検討が必要と思う。

町長 昨年末に成立した「交通政策基本法」より、地域の現状や課題を把握し地域交通会議などで協議を進める。

自然保護条例または 自然環境条例は

問 環境都市をを目指すのならば「環境基本条例」と言い続けてきた。環境は自然だけではなく騒音問題、街並み景観やゴミ問題まである。自然保護条例または自然環境条例の制定は。

町長 自然保護対策要綱の内容を条例化することは、建築基準法・都市計画法等の関係で無理があり、条例制定は考えていない。

土地取得等の融資、固定資産税の評価は、指定された土地について近隣を参考に検討する。



川島 さゆり

「子ども安心カード」の導入ができないか

教育次長

保育園「園児個人記録」小中学校「保健調査票」を救急隊員に渡せるようにしていく

「**不妊症**」の治療費助成はできないか

「**子ども安心カード**」の導入は

「**子ども安心カード**」の導入は、夏休みのプール使用前に受講している。

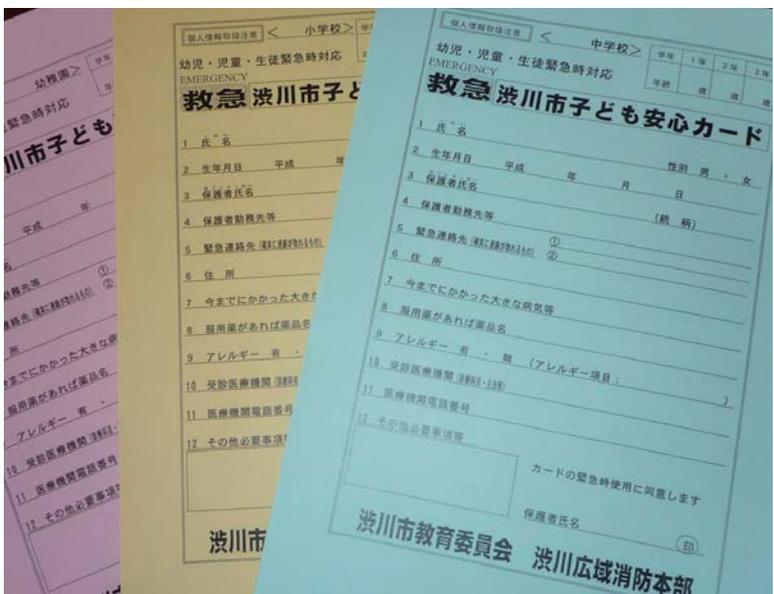
「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、



浜川市の「子ども安心カード」

「**不妊症**」の治療費助成はできないか

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

に全戸配布する保健事業ガイドの不妊相談窓口と共に、不妊症相談窓口も保健事業ガイド、町ホームページに掲載していきたい。

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、

「**子ども安心カード**」の導入は、



土屋 浄

豪雪対策、中でも初動から何を教訓とするか

町長

今のままでよいと考えない。雪害対策要綱を作って対処する

町長 観測史上初めてという大雪を経験してみても、雪害対策の重要性を痛感した。町のご苦労には敬意を表す。その苦労から引出された教訓はなにか。

建設課長 町地域防災計画では道路上の積雪が10センチ以上になると予想された場合は委託業者に除雪の出勤を要請するとなっている。2月14日午前7時過ぎから降り始めた雪は午後3時には9センチとなった。午前10時50分には大雪警報が出た。「引き続き翌日まで降る」との予報だった。建設課は午後4時過ぎから13業者に「翌15日早朝から除雪に出勤するように」と連絡した。しかし深夜の降雪量が多く、除雪開始は大幅に遅れ、重機で雪を道路端に寄せることができなかった。

町長 自衛隊への出勤要請避難所の設置などは良かった。しかし課長が初動について「除雪は明日の朝でよい」としていることはいかがか。

二ユアル（要綱）を作った対処する。

町長 1メートルも積もってからは雪を寄せない重機も多い。なぜ夜間の除雪をしなかったのか。

建設課長 夜間はしないというのが町の基本的考え方だ。

町長 その根拠は。

建設課長 業者との話し合いでそうなっている。10センチという基準はどうなるのか。

建設課長 測候所が10センチといっても、道路は圧雪されているので必ずしも出勤しない。

町長 豪雪地では夜間の除雪は常識だ。建設課内だけの対応に問題はないか。

NHKの「クローズアップ現代」で山梨県都留市の初動の速さをほめていたので調べてみた。（都留市の雪害対策要綱の写

しを町長らに渡す）この要綱には、どの部署が何をやるのか、手順はどうか細かく示されている。これがあったから都留市は14日夕には降雪対策本部を立ち上げて、市全体の体制がとれた。大雑把な地域防災計画だけではだめだ。今回の豪雪を経験して学ぶべきは、

従来通りの対応から踏み出して、必要な改善を図ることだ。町民生活がマヒする前にいかに防止するかということがまずもって重要だ。

町長 今までどおりで良いとは考えていない。県とも協調してレベルアップをはかっていきたい。



必死の思いで...

G8サミットの誘致は 都道府県・政令指定都市 単位ではないのか



大浦 洋介

企画課長

県には県の考えがあると思うが、県の誘致表明を持つ必要性は必ずしもない。今後は協力を求めている

問 G8サミットの開催地選考は、都道府県と政令指定都市の首長に対し外務省が「開催する意向があるかどうか」を調査することから始まる。長野県の誘致表明を待たずに誘致できるのか。

企画課長 県には県としての考えがあると思うが、軽井沢町には開催できる条件が整っているので、長野県の誘致表明を待つ必要性は必ずしもないと考えている。今後は県や周辺自治体にも協力を求めている。

問 G8サミットの開催費用は地元負担が原則であるが、町ではどれ程の自己負担を考えているのか。

企画課長 北海道洞爺湖サミットでは「道（北海道）が実施主体だったため、洞爺湖町の負担はそれ程ではなかったと聞いている。（軽井沢町としては）県に財政上大きな期待を寄せている。

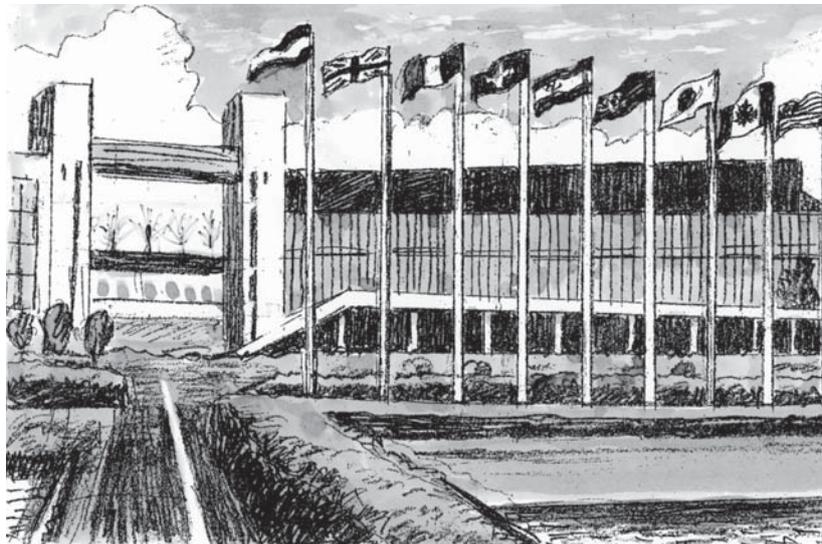
問 北海道洞爺湖サミットでは開催数月前から

厳重な警戒態勢が敷かれたため、観光面での大幅なマイナス経済効果が報告されているが、軽井沢町ではどのような経済効果を期待しているのか。

企画課長 G8サミットの開催によって（大きな実績と信用を得られるもので）サミット後に国内有数のリゾート会議都市を確かなものにしていくと考えている。開催することの大きなメリットはこの一点にある。

問 開催地の選考で重要な点となるのは「警備がし易いかどうか」であるが、首脳会議場とメディアセンターはどこに設置する考えか。

企画課長 サミットの開催地になるための重要な要素として「警備のし易さ」があることを承知している。ただ、軽井沢町には皇室関係者の警備等様々な警備実績と警備に関するノウハウがあるため、町内にある既存の施設を使っての開催を考えている。



国際会議都市を



横須賀 桃子

病児・病後児保育 の内容改善を

住民課長

佐久広域の共同事業として行っている

よりよい病児、 病後児保育を

〇 登録をした町内に住所がある1歳から小学校就学前の児童が利用できる病児・病後児保育は素晴らしい子育てサポートではあるが、核家族化のより一層の進行や、ひとり親家庭などのライフスタイルの多様化に伴い、就労形態も多様化してきていることから、さらなる子育て支援として年齢制限を小学校3年生まで変更するなどの考えはあるか。

〇 住民課長 病児保育は浅間総合病院、病後児保育は岸野保育園で実施されており、佐久定住自立圏の共同事業として、10市町で行っているため、当町だけ変更することはできない。

〇 病児・病後児保育ともに、佐久市で実施されているため、送り迎えがとて不便である。利用料金も通常の保育料以外にかかるので、利用を希望していても登録を戸惑

う保護者もいると聞いている。例えば所得に応じて、またはひとり親家庭への補助や無料化は考えられないか。

〇 住民課長 8時から12時まで、12時から16時までが3歳未満児でそれぞれ1000円、3歳以上の児童が450円であり日額の給食費が400円と良心的な金額であるので、

料金の補助や無料化は考えていない。

就学前検診

〇 就学前検診の実施方法は。

〇 教育次長 平成25年度は、中央公民館を会場として町内3小学校への就学予定者を対象に行った。

〇 今までの実施方法と違い、大変込み合い、混乱したと聞いたが、改善する考えは。

〇 教育次長 今回の反省をいかして改善する予定である。



夢と希望を描き続けられるために

例の一部改正

◆3月定例会議

(3月3日から20日までの18日間で開催)

議案36件、報告5件を原案の通り可決致しました。陳情2件、要望1件は、議長預かりと致しました。

議案 (主なもの)

条例の制定

- ◎教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定
 - ・スポーツに関する部門を教育委員会より総務課に移行する条例です。

条例の一部改正

- ◎社会教育委員の定数及び任期に関する条例の一部改正
 - ・地方分権で法律より外されたため、町単独で条例を作るものです。

- ◎町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正
 - ・総合体育館の完成を控え、小中学校の校庭・体育館の使用料の変更です。

- ◎国民健康保険条例の一部改正
 - ・葬祭費の支給額を増額する改正です。

- ◎都市公園条例の一部を改正する条例の一部改正
 - ・スカップ軽井沢が通年(午前9時から午後9時まで)使用できるようになります。

土地の取得

- ◎町道(1-37号線)借宿バイパス線の用地取得です。 1億147万円

- ◎下井地に造る直売所の用地取得です。 1億2269万円

- ◎町道借宿バイパス線新設改良事業に伴う用地取得です。 2億3991万円

専決処分による補正

- ◎平成25年度一般会計補正予算(第6号)

- ・豪雪による災害救助費用 1億円

補正予算 (主なもの)

- ◎平成25年度一般会計補正予算 8億124万円を追加し、総額15億7073万円

- ・さわやか軽井沢ふるさと基金・元金分増 1億158万円

- ・介護保険特別会計繰出金減額2516万円
- ・合併処理浄化槽設置補助減額2350万円



待ちに待った通年プールオープン

- ・くつかけテラス指定管理料減額500万円
- ・町道舗装補修工事減額 1000万円

- ◎国民健康保険事業勘定特別会計補正予算487万円を追加し、総額28億6560万円

- ・国民健康保険財政調整基金・元金分増額 3000万円

- ◎駐車場特別会計補正予算1013万円追加し 総額1億5100万円

- ・駐車場整備基金・元金分増額1400万円

- ◎公共下水道事業特別会計補正予算2156万円減額し 7億2972万円

- ・長寿命化工事委託費減額 620万円他

- ◎介護保険特別会計補正予算1億730万円減額し13億5319万円

- ・介護給付費負担金減額 6400万円他

◆4月会議(4月1日開催)

議案4件を全会一致で可決し、報告1件を受けました。

議案

- ◎平成26年度軽井沢町一般会計補正予算(第1号)

- ・大雪により壊れた、農業施設の撤去及び再建費等です。

- ◎新たに2つの常任委員会が設置されました。 議長を除く全員(15名)

- ・広報広聴常任委員会(6名)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 大林 義博 |
| 副委員長 | 大浦 洋介 |
| 委員長 | 荻原 宗夫 |
| 副委員長 | 土屋 好生 |

活発な議論 条例



使用料を負担してもらう
ことになった学校施設

そこが聞きたい

議案質疑

教育委員会の職務権限の特例に関する条例

市村守 教育委員会のスポーツ部門が町長部局に移るが、担当職員はどこに在駐するのか。

総務課長 役場庁舎内総務課に係を設置する予定である。

町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正

横須賀桃子 条例が改正されると、子ども・児童団体にも料金がかかるのか。

教育次長 町内の小中学校、PTA支部会を含む支部児童会等で利用する場合は、全額免除の運用を考えている。

川島さゆり 大会や通常の使用料の中に電気代や暖房費が含まれているか。

教育次長 電気代等も含まれた金額である。

佐藤敏明 条例が改正される前、無料で使える各種団体等があったが、改正後は

変わりないのか。また、その名称は。

教育次長 各学校の体育施設を利用する条件として、教育委員会に登録した団体に限り、今まで無料だった社会体育登録団体は、今後使用料がかかる。

土屋浄 指定管理になるから、料金を横並びにすることだが、料金を徴収することによって、町立学校体育施設で幾らぐらいの収益が見込まれているのか。

教育次長 今回の改正は、風越公園総合体育館の建設に伴い、今まで社会体育館は社会体育館登録団体の使用については無料だったが、総合体育館は受益者負担の原則から使用料がかかる。予算額として20万円を見込んでいます。

袖山卓也 使いやすさが一番だと思いが、助成金出すとかの考え方をしなかったのか。

教育次長 使用料については、体育協会の総会等、関係団体に何度か説明しており、理解していただいている。

平成25年度軽井沢町
一般会計補正予算

内堀次雄 道路側溝他清掃委託費、1300万円と減額が大きい。

建設課長 道路側溝他清掃委託の中には道の草刈、路面清掃、ガードレール清掃、町道の歩道部分あるいは路肩部分の土砂撤去など委託の入札差金である。

市村守 歳入として、特別交付税の84万4000円とあるが、どの事業に対して交付されたのか。

財政課長 東日本大震災関係で、災害受け入れの経費や風評被害に対する経費と放射線の測定に対しての経費である。

町立学校体育施設開放に関する 条例の一部改正関係	
施設	使用料
校庭	1時間 300円
体育館	1時間 250円

※中部小学校小体育館も同額とする。

総務常任委員会

体育施設開放について
質疑集中

委員会での主な
審査内容(質疑)
町立学校体育施設
開放に関する条例
の一部改正

萩原宗夫 各団体に料金
体系を示して、意見を聞
きながら、きめ細やかな
説明を。

教育次長 総合体育館が
有料になることも含めて
3月中に開催したい。

内堀次雄 なぜ学校施設



おもいきりスポーツが
できる環境づくりを

を有料化するのか。
教育次長 総合体育館を
有料とすることに併せて、
同じ町の社会体育施設と
して一方が有料で一方が
無料というのは公平性を
欠くことから有料とした。

**都市公園条例の一
部を改正する条例
の一部改正**

萩原宗夫 利用時間が午
前9時から午後9時であ
るが、延ばせないか。
建設課長 今までのプー

ル利用状況から午後9時
とした。当面は様子を見
て必要あれば考えたい。

土屋好生 トレーニング
ルームも同じ時間帯か。

建設課長 同じ時間であ
るが、合宿等貸し切り
については考える。

その他(委員から)

内堀次雄 大雪の際の避
難所運営マニュアルの作
成と、今回の反省会はい
つ行うのか。

総務課長 マニュアルは
県の防災対策によるが、
町独自でも協議していく。
対策本部の反省会は、
3月11日午後行う。関係
者を交えたものは3月28
日に行いたい。

当委員会では、規約
変更、条例の制定、条
例の廃止、変更協定の
締結、指定期間の変更、
町道の廃止、土地の取
得各1件、条例の一
部改正、補正予算各
4件について審査を行
い、いずれの案件も可
決しました。

社会常任委員会

豪雪による「農業用施設の被害」
で活発な質疑

委員会での主な
審査内容(質疑)

豪雪被害対策

袖山卓也 パイプハウス
など農業用施設だけでな
く、農産物の被害にも補
助が必要ではないか。

観光経済課長 農業用施
設の被害については再建
費用等を補助するが、作

物の被害については考え
ていない。

土屋浄 補助率はどの程
度考えているのか。

観光経済課長 施設の再
建では全体で90%の補助
を考えている。取り壊し
については国・県・町合
わせて100%となるよ
う考えている。



崩落したパイプハウス

柳澤講次郎 被害を受け
たパイプハウスは、耐用
年数に関係なく補助を受
けられるのか。
観光経済課長 受けられ
る。

「直売所」建設用地の
取得

土屋春男 土地の売買仮
契約を見ると、隣接地で
も1㎡当りの売買単価が
大きく異なっていること
がある。なぜか。

観光経済課長 隣接する
道路により鑑定評価が異
なる。

柳澤講次郎 用地の取得
は今後も考えているか。
観光経済課長 必要に応
じて考えていく。予定地
は拡張性はある。

当委員会では、条
例の一部改正1件、
土地の取得案件1件、
補正予算6件の計8
件について審査を行
い、いずれの案件も
可決しました。



平成 26 年 2 月 6 日 開催

生活に密着した女性の視点を町政に反映させ、
町政への参加意識を高めるため、女性模擬議会を開催しました。

議会議長 篠原 公子

問 動物愛護の基本は、人の命と同じように考えることだと思います。町で所有者を把握している動物の数は、
衛生係長 町内の犬の登録数は、1月末現在1853頭で、猫の飼育数は把握していない。



清水 泰子

動物の里親制度は

生活環境課衛生係長

県と連携の中で調査等をしていく

問 昨年度中に殺処分された犬・猫の数は。
衛生係長 佐久管内で犬15頭、猫328頭。

問 殺処分されようとする動物の里親制度は。

衛生係長 県と連携の中で調査・研究をしていく。

問 ペットの飼育は法で生涯飼う事が義務付けられました。が、状況は。

衛生係長 業者からの引き取り申請はなく、一般の方から相談があった場合は、自分で新しい飼い主を探すよう指導している。

問 野良猫に餌を与える人がいて、その結果、野良猫が増えるが、この対策は。

衛生係長 動物愛護会等の意見を聞き、調査・研究していく。

発達障がいを抱える

保護者への支援は

保健福祉課高齢者係長

乳幼児相談等で支援の相談をしている



入澤 晶子

問 発達障がいは、早期発見・早期療育開始の重要性が認められ、幼児期からの支援が求められているが、検診等で発達障がい疑われた場合の支援は。

高齢者係長 乳幼児健診や就学時健診、月に2回の乳幼児相談を行い、発達の遅れや支援方法等の相談をしている。

また、早期から支援として、健診時には小児科医師による健診、保健師を交えての発達相談、発達の差異判断ができる3歳児健診時には、小児科

医師、保健師、臨床心理士、言語聴覚士による言語、運動、社会性などに関する個別確認の実施、保育園入園後は、定期的に保育士、保健師、スクールサポーターによる支援方法等の確認をしている。

問 一生を見据えた継続的な支援は。
高齢者係長 就学前は、年中のころから定期的な連絡会議を開催し、就学前後には、学校の先生、保育士、保健師、スクールサポーター等が情報を共有し連携を取り支援をしている。

子ども達に活動のサポート補助を

教育次長補佐

各種の補助や激励金を交付している



荒木クミ子

部活動、社会スポーツへの補助は、専門指導者の導入を。

教育次長補佐 部活動へは、施設使用料、大会等参加時のバス借上げを、上位大会等出場時は、交通費、宿泊費を補助している。

社会体育では、各種大会遠征費補助や上位大会出場者に激励金を交付している。

指導者は、各団体の保護者等の責任で依頼すべきものと考えます。

住宅リフォーム補助について

この補助はいつまでか。補助総額は。

また、個人商店にはなぜ該当しないのか。

観光商工係長 平成28年2月末までにリフォーム完了するものである。

平成26年1月末現在申請件数1285件、補助金交付額約5億1700万円である。

個人商店には、他の補助制度等があり、居住部分のリフォームは補助対象である。

町に住民票のない人が、補助金を得るため転入しているが。

観光商工係長 他からも同様の声が寄せられており検討している。

行政のおもてなしは

総務課長補佐
意識改革を進めていく



新宅弘恵

現在実施しているおもてなしは。

総務課長補佐 接遇、クレーン対応研修等を実施し、意識改革等を進め、皆様との信頼関係につなげられたいと思う。おもてなしの気持で職務に当たり、ご満足いただけるような相互関係が築ければと考える。

今後、取り組んでいきたいおもてなしは。

総務課長補佐 情報公開の徹底で説明責任を果たし、挨拶の徹底、要望等への早期返答を確実に

うことである。また、国際化への対応を踏まえ、外国語対応の総合案内設置、ウイスキー市との職員交流について検討している。

県で行っている「ずく出しー知恵出しーおもてなし」プロジェクトへの登録は。

また、国際化への取り組みで庁舎内看板に、外国語表記ができないか。

総務課長補佐 教育委員会の全施設が登録しており、このプロジェクトの趣旨に沿った対応ができると思う。

表記については、検討している。

地域コミュニティへの支援を

総務課長補佐

各区と連携して支援していく



清水智子

異世代交流、希薄になりつつある地域コミュニティの強化、もしくは再構築に関してどのようなビジョンがあるか。市民の孤立化を防ぐ支援への取り組みは。

総務課長補佐 住民と転入者の交流が薄く、地域コミュニティのまとまりが形成しにくい状況が見られる。公民館等の施設整備、区への運営支援、ユニバーサル運動会等のイベントや集いの機会を介した異世代間交流、ボランティア・NPO活動への支援、住民参画によるまちづくりなどの機会を通し支援を行っている。各区と連携し、未加入の掘り起こし、転入時に窓口で区への加入を促すことで地域づくりに参画できるように支援していく。

ボランティアによる 学習支援を

教育次長補佐
更なる活用を図っていく



黒岩 美保

問 小学校で支援が必要と思われる授業や活動にボランティアの学習支援を配置する考えは。

教育次長補佐 学校支援ボランティア人材バンクを平成24年度に立ち上げ、33名の方が登録している。また、随時登録者を受け付けており、これらの活用を図っていく。

バスの時刻設定について

問 バス通児童にとってバスの時刻が部活の練習時間や早帰りに対応していないため、保護者が送迎している場合が多くある。学校の時間を配慮した時間設定をバス会社と検討したか。また、スクールバス導入の検討は。

教育次長補佐 時刻設定は、始業時刻と下校時刻に間に合うよう対応している。特にクラブ活動等への対応、スクールバスの導入は現在考えていない。

「妊娠」「出産」 「産後ケア」の取り組みは

保健福祉課高齢者係長
経済的負担軽減等を図っている



渡邊 妙子

問 母子の健康を守り、子どもを産み育てやすい環境をつくるための取り組みは。

高齢者係長 妊婦乳幼児一般健診の無料受診券発行、超音波健診助成、国民健康保険加入者には、出産育児一時金や出産祝

金の支給など、経済的負担の軽減を図っている。

問 母親への産後ケアの支援は。

高齢者係長 保健師、助産師による個別訪問や電話相談、乳幼児健診時の発育状況等の相談を実施している。

なお、子育て支援センターでも、各種相談の実施、情報交換や仲間づくりの場を提供している。

歩きたばことポイ捨てをなくす条例を

問 歩きたばことポイ捨てをなくす条例の設置は。

衛生係長 条例でポイ捨てを禁止している。今後、も広報等で周知徹底を図る。

バイク用 ご当地ナンバーを

問 町のアピールのため、ルイザちゃんを描いたご当地ナンバープレートの導入は。

町長 実現に向けて検討する。

地域活動支援センターの 職員体制と指導員は

保健福祉課高齢者係長
職員7名、社会福祉主事等である



鈴木 薫

問 地域活動支援センターの職員は。

高齢者係長 正規職員3名、臨時職員4名である。

問 指導員は、どのような方か。また、障がい者に対する知識や研修を受ける機会は。

高齢者係長 社会福祉主事2名、介護福祉士1名、社会福祉士及び介護支援専門員1名、介護ヘルパー2級2名で、そのうち4名が障がい者相談支援専門員を兼ねている。精神科医による統合失調症、発達障がいなどの講

座や関係機関での研修等で知識の向上を図っている。

福祉サービスの利用 について

問 福祉サービスの利用決定通知書や受給者証が交付されず不安だが。

高齢者係長 申請手続きに、通常で2カ月ほどの期間が必要となる。なお、一部事務の不都合等が見受けられるので改善する。

問 福祉サービスや施設などの一覧表や冊子の作成は。

高齢者係長 3月の早い時期に配りたいと考えている。

不妊治療助成制度の見直しは

保健福祉課高齢者係長
国等の動向をみて検討する



城川記代江

助成条件が第一子のみに適応の理由は。

高齢者係長 町は県の特定治療支援事業の補完目的として実施しており、第二子以降は、県制度の利用をお願いしている。

第二子以降の助成

や、助成金上限の増額は。高齢者係長 平成26年度以降、国で見直しの予定があるので、国、県、他市町村の動向をみて検討する。

子育て支援センターについて

平成27年度から中部小学校に児童館（放課後子ども教室）が新設されるが、移転後の中軽井沢南児童館の利用は。

子育て支援センターを含め、子育てに関する事業に活用する予定である。

子育て支援センターの愛称や児童館サポート制度導入は。

住民課長補佐 施設の活用方法決定後、子ども子育て会議や、利用者、地域の方の意見を聞いていく。

育児相談業務を「育児相談室」として設置しては。

住民課長補佐 施設整備の中で考える。

歩道の安全管理は

副町長
グリーンベルトの設置等を実施している



中澤香奈

通学路の歩道にガードレールの設置を。また、歩道の整備は。

建設課長補佐 歩道と車道間にブロックの設置で安全が図られるので、ガードレール設置は考えていない。危険性が高く交通量の多い場所が極端に歩道が狭い場所はガードレール設置を考慮する。

歩道整備は、六本辻交差点から旧軽井沢ロータリー手前まで拡幅した。今後は、木もれ陽の里入口から国道18号線軽井沢バイパスへの新設道路に整備する。

副町長 歩道が作れない場合、グリーンベルトを設置し、歩行できるように実施している。

歩道除雪の業者委託は。

教育次長補佐 現在は、考えていない。

町長 通学路や危険箇所は、優先的に安全対策を講じており、今後も細心の注意を払う。

歩道の除雪は、PTAの皆様だけでは負担なので区とも連携していきたい。町でも検討していく。

軽井沢大賀ホールの接客対応は

教育次長補佐
アンケート結果の反映や研修を活かしていく



利根川徳子

ホールを維持運営するための町の負担額は。

教育次長補佐 春のコンサート実施委託料、施設運営や管理、秋冬のコンサート開催・チケットサービス補助等、合計800万円強である。

チケットを買ったために並んでいたら職員から配慮の足りない言葉があったが、接客、対応の町の考えは。

来場者に接客対応等のアンケート調査を実施し、結果を反映する努力をし、定期的に接客研修会に参加している。今後は、天候状況、混雑状況を考慮し発売時間の変更等、対応する。

中軽井沢図書館休館日について

駅に隣接した図書館に休館日は必要か。

教育次長補佐 運営状況や利用者の声を参考に運営協議会等で検討する。

バス運行について

デマンド交通の導入は。

町長 町として検討したが難しいので、利便性を高める努力をする。

風越公園の活性化は

総務課長補佐

各種大会の招致や宿泊パック等を考えている



松村なぎさ

青少年健全育成目的の施設利用のあり方は

利用料金及びジュニア対象の大会の際、貸し切り料金を減免、または減額する考えは。

建設課長補佐 施設を使用する人が同様に負担をすることで公平性が保たれると考える。

上位大会に出場の際、激励金を支給する制度があるが、それ以外の補助金制度等の考えは。

教育次長補佐 現時点では考えていない。

観光客誘致とは異なる角度から競技団体へのアピールが必須であるが、どう考えるか。
総務課長補佐 大会招致、プロスポーツ誘致を図り、宿泊パック等を考えている。また、スポーツツーリズムとして、総合体育館を練習や合宿場所として、姉妹都市のカナダ国等、各国の団体と連携し、誘致する予定である。

待機児童への対策は

住民課長補佐

職員募集等の取り組みをしている



内堀麻理子

一時保育・休日保育の利用規定が厳しく、施設や先生も不足しているが、町の対策は。

住民課長補佐 保育関連

の大学訪問、ハローワークへの求人登録、広報での臨時職員募集、保育園や児童館職員が保育士免

許のある方を直接勧誘するなどの取り組みをしている。

現在、保育施設の保育内容や料金などの一覧表と、子育てに関する町の施策などを紹介するパンフレットの作成を進めている。

産前産後の未満児保育について

産前産後に預かってもらえる期間を延長できないか。

住民課長補佐 出産の場合は、産前産後6カ月間、保育園で受け入れている。その後は、保護者の就労などの状況により引き続き受け入れている。

町長 制度の充実と同時に、子育ての基本は家庭にあることを訴えかけていきたいと考えている。

空き家等への施策は

生活環境課衛生係長

検討委員会を設置し、実態を調査する



西千穂

空き家に対する対策や施策などは。

衛生係長 常任地域の危険建物等の対策を協議することとし「老朽危険建物対策検討委員会」で実態を調査することから始めたかと考えている。

委員会は、いつから実施されているか。

企画課長補佐 昨年の9月18日、軽井沢町空き家対策検討委員会を設置し、その後2回の協議会を開催した。

空き家にかかわる条例を2010年に埼玉県所沢市が制定して以来、全国に広がりが見られる。当町もこのような条例を検討できないか。
衛生係長 現段階では、条例を制定する考えはない。
町長 慎重に検討しながら進めたいと思う。

地域力を
再発見

助け合いの3日間

連載中の「保育園をたずねて」
は次号掲載いたします。



自衛隊の皆さんの馬力にびっくり。
ありがたい事です。



15日の早朝、
戸を開けてびっくり。
「なんだ、これは！」



中軽狩野公園の**雪捨て場**です。
2階の屋根より高くなり、全部溶けるのはいつになる事か。

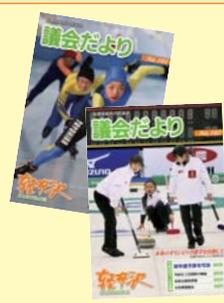
公民館での**炊き出し**
1mもある雪の中、来るだけでも大変だったでしょう。人のあたたかさを感じました。ご苦労様でした。



おにぎり作りに大わらわの女性たち = 追分公民館提供



避難所となった公民館で
ホッと一息
お疲れの皆さんに休息の場を提供しました。たくさんの感謝の言葉をいただきました。



「議会とまちづくりを語る会」を下記のとおり開催します。
多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日	時間	開催場所
5月28日(水)	午後7時から9時	旧軽井沢公民館
5月29日(木)	午後7時から9時	中軽井沢区民会館
5月30日(金)	午後7時から9時	借宿公民館

※議会だより(101号、102号)、平成26年度予算説明書をご持参ください。

開催の
お知らせ
議会と
まちづくりを
語る会

編集後記

2月14・15日の大雪は軽井沢では想像もできない事でした。軽井沢バイパスでは400台もの車が3層夜立ち往生していました。沿線の区におかれましては、炊き出しなどご苦労様でした。車中にいた人達にとっては生涯忘れることのない、ありがたいことであつたと思います。

町内では独居老人等への救援で消防団・町・社協など多数の皆様のお力をいただいたおかげで、事故もなくそれぞれに救援の手が届いたことと思います。
ただどこに独居老人等がいるのかを全部把握できていないと言う事は、真摯に反省しなくてはならない事ではないでしょうか。一方区に加入することで救援の手が届きやすいことも今回の教訓であり、区への参加をお勧めいたします。
(荻原)

— 発行 —
平成26年4月20日
長野県北佐久郡軽井沢町
軽井沢町議会
〒389-0192
☎ 0267 (45) 8910
— 編集 —
広報広聴常任委員会
— 印刷 —
有限会社東城印刷
☎ 0267 (45) 1710

- 議長 篠原 公子
委員 荻原 宗夫
副委員長 土屋 好生
委員 横須賀 桃子
川島 さゆり
佐藤 敏明
大林 義博